

マーケットの動き（2024年7月29日～8月2日）

先週の米国株式市場は、前週末比で下落しました。

FOMC（米国連邦公開市場委員会）後のパウエルFRB（米国連邦準備制度理事会）議長の会見で9月利下げの可能性を示唆したことや、半導体対中規制対象除外に関する報道による半導体関連銘柄への期待から指数は上昇しました。しかし、週後半に発表された米国7月ISM製造業景況感指数や米雇用統計において市場予想を下回る結果を受けて景気後退懸念が浮上し、下落しました。

欧州株式市場は、前週末比で下落しました。

投資環境見通し（2024年7月）

外国株式相場は、米国、欧州ともに底堅く推移

企業業績については、景気減速の兆しがみられながらも堅調な個人消費に支えられ、引き続き底堅さを維持するとみています。米国株式相場は、景気が軟着陸するとの見方に加えてFRB（米国連邦準備制度理事会）による利下げ観測を背景に底堅く推移するとみています。欧州株式相場は、フランス総選挙を巡る政治的先行き不透明感が重しとみられますが、ECB（欧州中央銀行）による追加利下げ観測も根強く、米国市場に連れて底堅く推移するとみています。

	8月2日	騰落率			
		前週比	1カ月前比	6カ月前比	1年前比
S&P500種株価指数	5,346.56	▲2.06%	▲2.95%	7.82%	18.46%
NYダウ	39,737.26	▲2.10%	1.03%	2.80%	12.63%

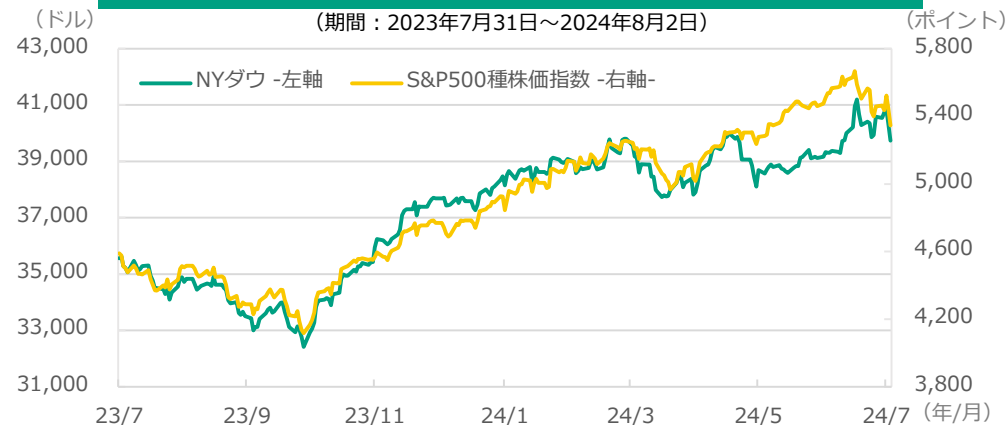
※期間別騰落率の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間の応答日(休日の場合は前営業日)までとします。

※最新の「投資環境見通し」もご覧ください。

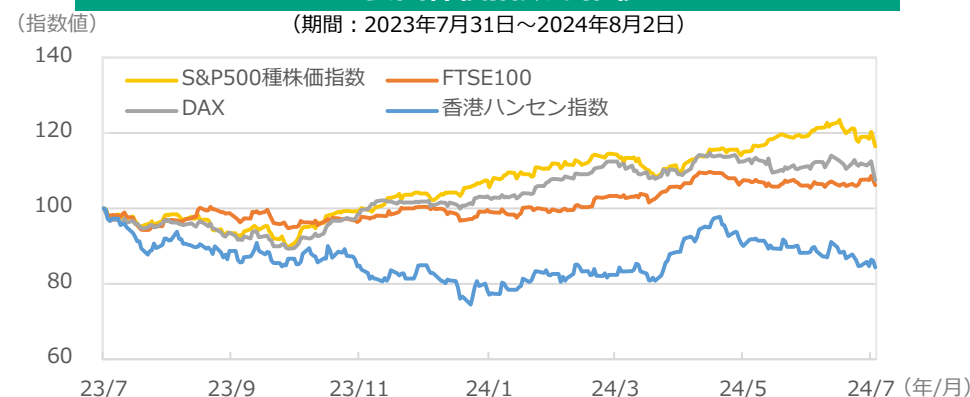
https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload_pdf/202407_outlook.pdf

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類（目論見書等）ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は、信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の見解に基づいており、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようお願いいたします。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらに関する著作権等の一切の権利は、それらを作成・公表している各主体に帰属します。●使用インデックスについては、マーケット見通し（総合）の最終ページをご確認ください。<https://www.myam.co.jp/market/report>

米国株価指数の推移



主要国株価指数の推移



※2023年7月31日の値を100として指数化

※出所：FactSetのデータを基に明治安田アセットマネジメント作成